



今年は梅雨明けが遅かったですね。でも、いよいよ夏本番。暑い夏を乗り切りましょう。
夏かぜ症状のお子さんの入室ができております。お子さんは楽しかったり、うれしかったりすると体力以上に遊んでしまいます。

水分補給、休息を心がけ、お子さんの体調を把握し、無理のない生活を心がけましょう。



女医先生に暑い時、お子さんの体調で
気をつけたいことをお聞きしました

今年は、梅雨が長くて
湿度が高いですね。
こういう時でも熱中症は
生じます。湿度の為に皮膚から
の汗が出ないので、体温を
下げるための放射熱が
奪われたいのでよ。その時は、
クーラなどで室温を一定に
保たり、アイスなどでクーリング
して除湿をしましょう。又
呼吸、熱、などおぼとしいる
症状が現れたら、お医者さんの
受診をしましょう。

真夏の強い日差しで気温
が、更に上昇したら、脱水に
注意して、飲水、シャワー浴
など、汗をかくなど、体温を下げる
ことに努めましょう。
汗の付いていない清潔な体着
や寝衣類を着てよく眠り
美味しいものを食べて、之れに
励みましょう。



龍田菜代



毎月女医先生にいただいている本が 270 冊を
越えました。

小さい子から大きい子に向けいろいろな絵本が
あります。

病児で入室したお友だちも絵本の読み聞かせが
好きです。



- 『ティニー・タイニー
ちいちゃいおばあちゃん』 偕成社
再話：ジル・ベネット 訳：ゆあさふみえ
絵：トミー・デ・パオ
- 『いぬがかいた〜い!』 評論社
作：ポプ・ブラナム 訳：木坂涼
- 『ねこのおきやくさま』 福音館書店
作：シビル・ウエッタシンハ
訳：まつおかきょうこ
- 『アナグマのもちよりパーティー』 評論社
文：ハーウィン・オラム 訳：小川仁央
絵：スーガン・パーレイ

お知らせ

女医先生が 2008.3.19
とこなめファミリーサポ
ートセンターフォローア
ップ講習会で講演した講
演録ができました。
1冊 100円です。

